令和４年４月８日　第１号

坂戸市立三芳野小学校学校だより

若　葉

みよし野のたのむの雁もひたぶるに
　君が方にぞよると鳴くなる
わが方によると鳴くなるみよし野の
　たのむの雁をいつか忘れむ（「伊勢物語」）

のびのびと生きる子…みんなと仲良くする子、よろこんで学ぶ子、しんけんに体をきたえる子

目指す学校像　〇一人ひとりが学校・地域を愛し、より良い自分をめざし、力を発揮する。
　　〇一人ひとりが仲間から必要とされ、互いの良さを認め合う。

≪ご入学、ご進級　おめでとうございます≫

昨年度に続き本校校長としてお世話になります。佐藤　毅一郎（きいちろう）　と申します。教職員と共に熱意・誠意をもってふるさと坂戸を愛する子を育てるとともに「三芳野小学校に通わせてよかった」と思われる教育活動を推進してまいります。

さて、卒業式に咲き始めた桜が、春休みに入りまもなく満開となりました。そして、今日、校庭にまだ残る花びらが舞う中、令和4年度がスタートしました。本日は、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

3月23日に49名の卒業生が三芳野小学校を巣立ち、本日新た37名の新入生を迎え、全児童数255名で新年度がスタートすることとなりました。ピカピカのランドセルを背負い、期待と不安を抱きながら登校してきた1年生ですが、みんなしっかりと式に臨むことができると確信しております。

昨年度赴任させていただき、1年間お世話になって感じたことは、三芳野小学校が地域の学校であるということでした。本校に通う一人ひとりの子供たちは、地域の宝です。その宝を保護者・教職員・地域の方々が様々な面から育てていることを実感しました。

私たち職員一同は、常に新たな学びを行い、生き生きと学ぶ児童の姿を通して、この伝統ある三芳野小学校の発展に貢献していきます。そして、このことが保護者・地域の皆様のご期待にお応えできると考え、努力し続けてまいります。地域の方々には、今まで多大なるご支援・ご協力を賜りましたが、本年度も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

≪最高学年としての新６年生≫

4月6日（水）に新6年生が登校し、新学期に備えて学校の清掃や机・椅子の移動、教科書配布の準備、入学式の会場準備や新1年生の教室の飾りつけを行いました。最高学年を意識した立派な態度と新1年生を温かく迎えようとする気持ちが随所に見られ、うれしく、頼もしく感じました。

通学班でも班長として、下級生を安心させて、安全に登校する姿を見かけることでしょう。本年度、三芳野小学校を引っ張てくれる頼もしい機関車としての役割を果たしてくれることを信じています。

卒業式会場の後片付け

準備登校の様子